JAIST Repository
https://dspace.jaist.ac.jp/

Title	学際コミュニケーション・サイエンスカフェ　成果報告 ：<拠点形成活動> 情報基盤、評価システム、国際交流
Author(s)	
Citation	
Issue Date	2008-03-31
Type	Research Paper
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/5080
Rights	
Description	北陸先端科学技術大学院大学21世紀COEプログラム「知識科学に基づく科学技術の創造と実践－分野横断イノベーション研究教育拠点－」プロジェクト4-B

JAIST
JAPAN
ADVANCED INSTITUTE OF
SCIENCE AND TECHNOLOGY

Japan Advanced Institute of Science and Technology

〈拠点形成活動〉情報基盤、評価システム、国際交流

学際コミュニケーション・サイエンスカフェ

代表者：小林 俊哉（科学技術開発戦略センター 准教授）

《成果報告》　　2008年3月31日 現在

● 学際コミュニケーション論への展開

【平成17年度】　12月6･12･13･14･20日
【平成18年度】　12月18･19･22日 ／ 1月9･11･15日
【平成19年度】　9月5･6･7･14･18日

平成17年度は小林俊哉 准教授・岩崎敬（統合科学技術コース非常勤講師） にて担当した。
平成18・19年度は、上記2名以外にイノベーション研究プロジェクト「コーディネーションのための知識表現法」メンバーであるマテリアルサイエンス研究科の堀秀信教授・小矢野幹夫准教授・岩崎秀夫教授が講師を担当し、本研究プロジェクト成果の実践を行った。

● サイエンスカフェの実施

◇第1回　2005年10月29日(土)・30日(日)石川県立大学鬱緑祭　　参加者：37名
「石川地域の環境・人・今」
①日本海を渡る黄砂と、私たち　／　②宝ものの再発見－グリーンマップから－

◇第2回　2006年3月23日（木）石川県立寺井高等学校　　参加者：76名
「ケータイ安全・安心ミッション」

◇第3回　2006年6月3日（土）　－ 本学オープンキャンパスにて実施　　参加者：80名
「相対性理論は間違っているか？－疑似科学、思いこみの科学－」

◇第4回　2006年10月28日(土)・29日(日)石川県立大学鬱緑祭　　参加者：96名
「風土からみた地域再生」
①北陸の気象－天気予報どう使う？－　／　②地域再生を考える　－にぎわいとは何か－

◇第5回　2007年5月26日（土）－ 本学オープンキャンパスにて実施　　参加者：42名
「カフェでサイエンス－JAIST生の新しい取り組み－」

◇第6回　2007年8月7日（火）能美市和気小学校　　参加者：5年生 17名
「液体窒素ってなんだろう？～「－１９６℃の世界へ」

◇第7回　2007年10月27日(土)・28日(日) 石川県立大学鬱緑祭　　参加者：40名
「アートのチカラ」
①街と美術館　／　②知識創造としての芸術

◇第8回　2008年2月23日(土)　能美市 根上総合文化会館 研修室　　参加者：10名
「有機ELによるホタルの光に似せた癒しの茶室空間」

○2007年7月7日(土)・ 9月8日(土)・12月8日(土)
能美市連携プロジェクト・モバイルリテラシー教員研修会にて実施

● 発表論文

小林俊哉，中森義輝，緒方三郎：「学際・文理融合としての『統合科学技術コース』における『学際コミュニケーション論』開発の現状と展望-北陸先端科学技術大学院大学21世紀COEプログラムにおける事例」，研究・技術計画学会第21回年次研究大会講演要旨集 I，pp. 76-79，2006

高木里実：「学際コミュニケーション活動の本年度における実績と展望 」，知識創造場論集 第4巻 第1号，pp. 13-16，2007

小林俊哉，浅野浩央：「生涯学習の場としてのサイエンスカフェ」，知識創造場論集 第4巻 第5号，pp. 9-19，2008.

小林俊哉，緒方三郎：「学際連携を支援するための学際コミュニケーション論－北陸先端科学技術大学院大学における実践」，知識創造場論集 第4巻 第5号，pp. 28-37，2008.

■ 研究メンバー■

碇谷 勝　（ベンチャー･ビジネス･ラボラトリー 研究員）
鶴岡 洋幸　（科学技術開発戦略センター 研究員）
SUN, Jiasheng　（知識科学研究科 博士後期課程 RA）

大仁田 耕一　（知識科学研究科 博士前期課程）2007年9月まで
武田 康裕　（知識科学研究科 博士前期課程）

イノベーション研究プロジェクト-RA